

2023 年 12 月 7 日

BMW X1 が「インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞

日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会主催の「2023-2024 インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞

一般社団法人「日本カー・オブ・ザ・イヤー」実行委員会（実行委員長: 加藤哲也）主催の 2023-2024 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいて、BMW X1 は、一次選考において、上位 10 モデルとなる「10 ベスト・カー」の栄冠に輝くと共に、本日に開票が行なわれた最終選考会において、輸入車における最優秀モデルとなる「2023-2024 インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」に輝いた。

BMW X1 は、武骨な SUV とは明確な一線を画す、オンロード走行性能を高めた SAV という革新的なコンセプトを持つモデルの 1 つであり、他の BMW X モデル同様に、様々な特長を備えながら、特に、高いアイ・ポイントがドライブ時に安心感をもたらすセミ・コマンド・シート・ポジション、開放感のあるインテリア・スペース、多彩な収納機能、自由自在にアレンジ可能なリア・シートなど、アクティブなライフスタイルにも柔軟に対応する使い勝手の良さと、BMW ならではの俊敏で爽快な走りを兼ね備えた、プレミアム・スモール・コンパクト・セグメント唯一の SAV である。現行モデルの BMW X1 は、誕生から第三世代目に進化しており、外装、内装共に、どの角度から見ても力強くもモダンで、シンプルながらも洗練された印象を与えている。BMW カーブド・ディスプレイの採用や、iDrive コントローラーの廃止など、ユーザー・インターフェースにおいても、大幅なデジタル化が行なわれている。さらに、BMW スモール・コンパクト・セグメント初の電気自動車 BMW iX1（アイエックスワン）を、ラインアップしている。

今回のインポート・カー・オブ・ザ・イヤーの受賞理由は、以下の通りである。

「日本市場に相応しいコンパクトサイズでありながら、BMW らしい動的質感の高さを実現。パワー・オブ・ CHOICE。つまりユーザーのライフスタイルに応じて BEV、ガソリン、48V マイルドハイブリッド・ディーゼルの 3 車種のパワーユニットが用意され、そのどれもがハイレベルな走行性能を獲得している点が指示された。補助金を含めればほぼ同一のプライスレンジに収まるインポーターの努力も見逃せない。」

BMW グループにおける日本カー・オブ・ザ・イヤー過去の受賞歴

インポート・カー・オブ・ザ・イヤー

- 2005-2006 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW 3 シリーズ
- 2012-2013 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW 3 シリーズ
- 2015-2016 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW 2 シリーズ アクティブ ツアラー/
グラン ツアラー
- 2019-2020 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW 3 シリーズ セダン
- 2023-2024 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW X1

テクノロジー・カー・オブ・ザ・イヤー（旧: イノベーション部門賞）

- 2002-2003 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW 7 シリーズ

- 2014-2015 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW i3

デザイン・カー・オブ・ザ・イヤー

- 2021-2022 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW 4 シリーズ
- 2022-2023 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW iX

エモーショナル部門賞（現在は廃止）

- 2004-2005 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW 1 シリーズ
- 2016-2017 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW M2 クーペ
- 2018-2019 日本カー・オブ・ザ・イヤー: BMW X2

本件に関する読者および視聴者からのお問合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>